

※ 今週のアウトルック(9/13~9/17)

先週は各通貨ペアとも非常に狭いレンジでの動きが続きました。方向感を見出しづらい状況が続いています。

今週も引き続き、狭いレンジ内での動きが続く可能性が高そうです。そんな中、ユーロは下降、ポンドは上昇の兆しがいささか見えています。本格化した場合には全体的に傾向が変わるかもしれません。

先週のドル円は、109円台後半から110円台前半までの狭いレンジでの動きが続きました。8/18あたりからこの傾向は続いています。

今週もこの狭いレンジでの動きが継続する可能性は高そうです。ただ、NYダウがこのところのサポートラインを割る可能性がいささか出ています。割ってしまった場合には状況が変わるかもしれません。

ドル円の予想レンジは109.4円から110.6円です。

先週のユーロ円は、130円付近で動きとなっていますが、いささかテクニカル的には下落トレンド入りする可能性が出てきています。

今週、129円付近まで下落した場合は、さらに127.5円付近まで下落する可能性が出てきそうです。

ユーロ円の予想レンジは127.5円から130.5円です。

ポンド円は152円付近のレジスタンスに阻まれています。ブレイクする可能性が強まっています。

今週、ブレイクできた場合には154円付近が視野に入りそうです。

ポンド円の予想レンジは151円から154円です。

コロナ終息後を見据えた、景気回復期待が低下しているように思います。経済指標の悪化にはより一層の注意が必要なように思います。

\* 免責事項 \*

当レポートを参考にトレードを行い、損失が生じた場合でも、責任は負いかねますのでご了承ください。